

超神ネイガー・シグマ交通安全を呼びかける

藤里支店・共済課

『超神ネイガー』の交通安全教室を、7月22日に藤里幼稚園で開催しました。夏休みを翌日に控えた園児達はご当地ヒーロー「超神ネイガー」から正しい交通ルールを学びました。

ネイガー登場に大喜びの園児達。悪者と戦うシーンでは大歓声でネイガーを応援。その後、ネイガー達から横断歩道の渡り方などを教えてもらい、園長先生から「夏休み中、交通安全を守って楽しく過ごしてください。」との呼びかけに、元気に「ハイっ!!」とお返事してくれました。

最後は、ネイガーと先生、園児全員で交通安全体操を踊り、会場は大いに盛り上がりました。



横断歩道は左右確認してから渡ります！



鉄板2枚で豪快に作り上げました！

しのめ夏祭り名物「青年部焼きそば」

青年部

能代支援学校主催の、「しのめ夏祭り」が7月20日に開催されました。会場正面のイベントスペースでは地域の方々の太鼓演奏などが披露され、カラオケ大会では生徒が自慢の歌声を披露していました。

会場内にはゲームコーナーや屋台が連なる中、行列の途切れない屋台を発見。そこには青年部員と能代支援学校の先生が共同で提供する「焼きそば屋」が。

そこに並ぶ地域住民の方は「毎年この焼きそばを食べながら、フィナーレの花火を見るのを楽しみにしている。」と教えてくれました。

青年部ではこのような活動を通じてこれからも地域に貢献して行きます。

りんどう出荷規格を統一

りんどう部会

りんどう部会（桂田浩樹部会長）は7月10日、盆前出荷最盛期を目前に品質や荷受け体制、販売情勢等を確認する目揃会を開催し、会場には部会員や市場関係者等29名が参加して意識統一を図りました。

各担当者からは「加湿によるムレ被害」や「曲がりの混入」など、出荷時に特に注意を払うべき点について説明し、参加した生産者らも熱心にメモを取っていました。

地域振興局農業普及振興課は「この時期一番注意してもらいたいのは黒斑病。菌自体は弱いので、発生したらすぐに防除し、被害が広がらないよう気をつけてもらいたい」と呼びかけました。



規格について懇切丁寧に指導いただきました。



出荷規格を確認するみょうが部会

生育順調！早期出荷で所得増大!!

みょうが部会

特産品である「白神みょうが」の収穫・出荷に対する今後の管理などについて確認するため、みょうが部会（大高英樹部会長）は、7月29日目揃会を開催し、会場には生産者や市場関係者ら48名が参加しました。

大高英樹部会長は、「干ばつで生育を心配したが生育は順調。出荷作業の際は熱中症対策を万全に、高品質の白神みょうがの出荷を頑張りましょう。」とあいさつ。

市場関係者も、「これから気温が上昇する予報がでていることから、夏物需要が伸びる傾向が想定されるので、安心してたくさん出荷してください。」と呼びかけました。

昨年の販売実績は1億2千2百万円、本年度は更なる上積みを目指としています。